

岡谷セイケン株式会社 横手市十文字町仁井田八萩82

NC自動旋盤の導入で自動車部品に要求される生産性向上とコストダウンの両立を実現

事業計画名 自動車用ミッション部品の加工タイム短縮による生産性、コスト競争力の強化

概要 弊社が製造している自動車部品も輸出品の大幅な増産が予定されており、これらの増産やコストダウン要求に答えられる解決手段として二次加工を省きながら高品質、高精度な加工ができる最新のNC自動旋盤を導入して生産性をあげ、2015年1年間で約1000万円の収益増を見込むと同時にコストダウン要求に答えられる体制を整える。

取組のきっかけ

生産数量の確保とコストダウン要求に答えられる加工機の導入

自動車メーカーの拠点の海外移転が進む中、国内生産の部品も海外への輸出が拡大している。自動車全体の生産量は増加しており、生産数量と納期に応じた部品供給が強く要望されている。加えて恒常的なコストダウン要請もあり、両立を目指すためには1台で多工程の加工ができる加工機を導入し、可能な限り工程を減らすことが必要になる。

マザー工場機能の役割を整備

最新設備を使った加工技術の向上、新製品の量産試作、海外拠点の従業員養成、技術ノウハウの蓄積を考えたときに、秋田工場に最新設備を導入し、海外への技術移転の拠点とする。

革新的なものづくり・サービスの目標

2次加工を省略し、加工タイムを短縮

正面背面並列加工や軸移動オーバーラップ機能を有するNC加工機の導入でサイクルタイムを短縮し、増産対応を可能とする。また、従来2次加工で行っていた面取り・バリ取り工程を同一NC加工機内で行うことで、コスト削減につなげる。

革新的なものづくり・サービスのポイント

さらなるコストダウン要求への対応

面取り、バリ取り工程で原価低減を行った後、更なるコストダウン要求が出た際に、研磨工程の廃止で対応できる機械を選定する。



NC 自動旋盤



NC 自動旋盤

代表者 代表取締役社長 小松 充明
TEL 0182-42-3571
FAX 0182-42-4506
URL www.okaya-seiken.co.jp
設立 昭和41年10月6日

■資本金:4,100万円
■業種:精密切削部品製造・販売
■従業員数:97人

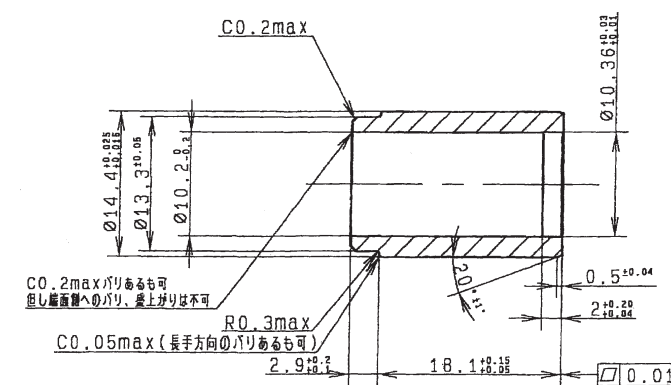


高い切削技術と研削技術により自動車用A/T部品や油圧部品の超精密切削部品を製造する精密切削部品メーカー。顧客ニーズに合わせた仕様に基づき、アルミ、真鍮、炭素鋼、ステンレス鋼、その他難削材をバー材から加工、完成まで一貫生産している。

事業の成果

複合した加工ができるNC旋盤で加工時間を短縮

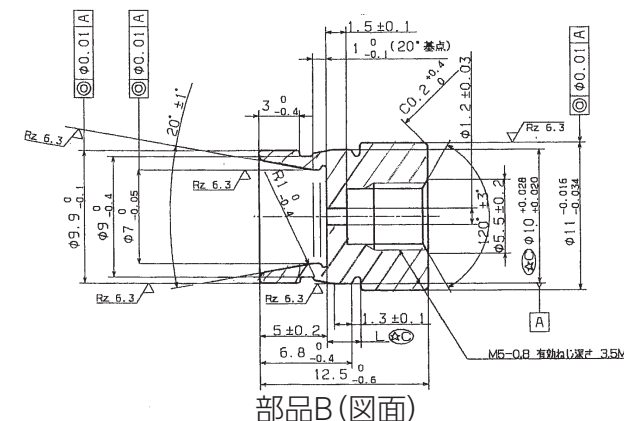
トライアル加工を行い、面取り・バリ取りの2次工程を省略できることが実証できたほか、サイクルタイムが短縮した。また、加工寸法の安定性が非常に高く、外観仕様に耐えうる表面仕上げを実現しており、生産数の増加が可能となった。



部品A (図面)



部品A (製品)



部品B (図面)



部品B (製品)

今後の展開

海外向け自動車部品の継続生産

継続的な改善活動で生産性を向上し、コストダウン要求に答えられる事業体制を維持・拡大する。